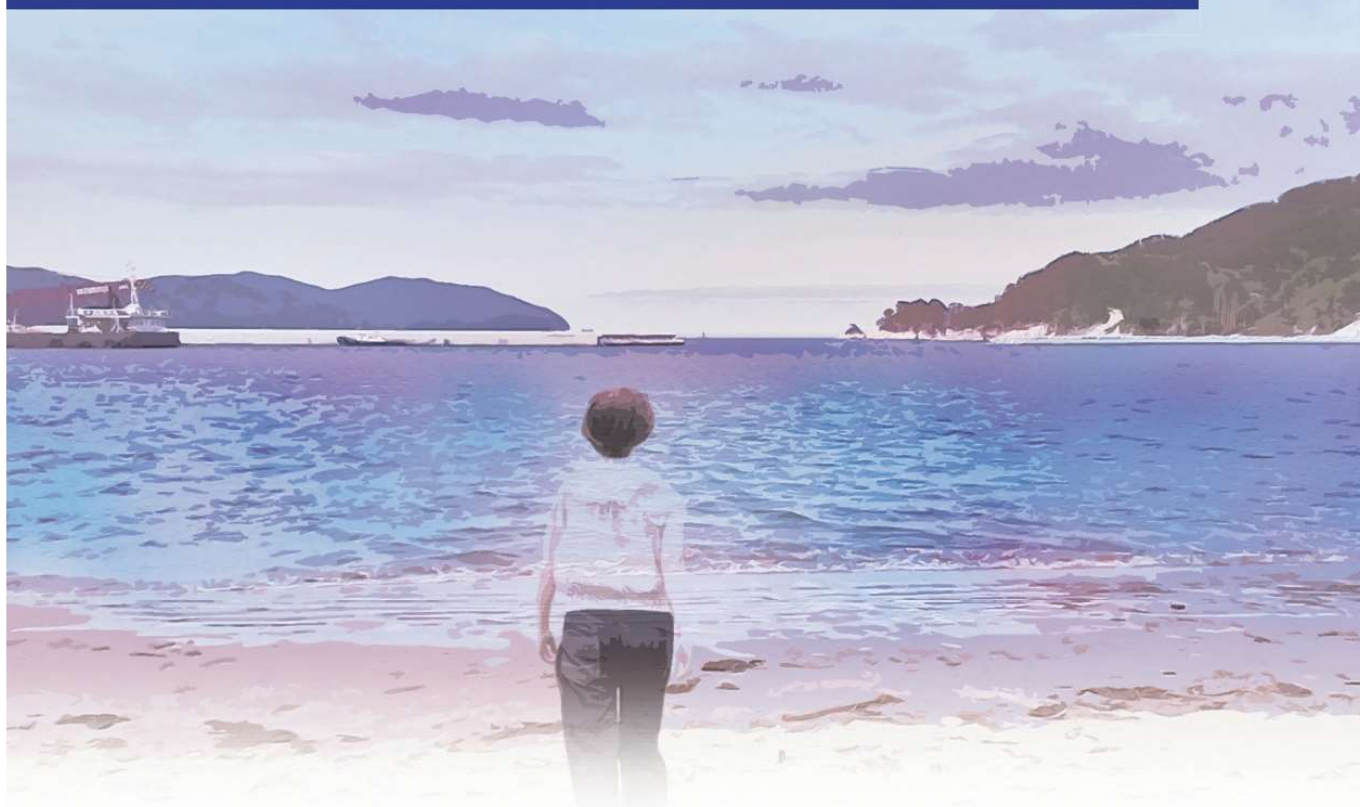


文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「JAPAN LIVE YELL project」

街なかアーツライブ・朗読劇

# あの日から～加奈子～

作:平谷美樹



～震災からまもなく10年、忘れてはいけないことがある～

盛岡公演

2020年11月7日(土) 13:30 ※開場は開演の20分前

いわてアートサポートセンター 風のスタジオ (盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階)

二戸公演  
「街なかアーツライブ in 二戸」

2020年11月8日(日) 14:00 ※開場は開演の30分前

二戸市民文化会館 中ホール (二戸市石切所字狼穴1-1)

主催：文化庁、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、アーツライブいわて実行委員会、NPO法人いわてアートサポートセンター（企画制作）

共催：盛岡市（盛岡公演）、二戸市芸術文化協会（二戸公演）

協力：二戸市民文士劇実行委員会

後援：岩手県、岩手県文化振興事業団、岩手県芸術文化協会、岩手日報社、朝日新聞社盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、産経新聞盛岡支局、河北新報社、盛岡タイムス、岩手日日新聞、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手

街なかアーツライブ・朗読劇

# あの日から～加奈子～

作：平谷美樹

小説に人の命が救えなくても、人の心は救えるかもしれない。  
文学と演劇が融合した「朗読劇」が、もつれた感情を解きほぐす

帰りたい、故郷へ。どんなに姿が変わっていても、明日をあきらめない人がいる。故郷を取り戻したい人がいる…

「あたしは何をしてるんだ…あたしは何をしたんだ」  
加奈子は、靴を脱いで、涙を歩いた。足元に、半ば砂に埋もれた写真立てがあった。砂を掘って取りあげる。父母と子供の写真だった。父親が男の子を抱き、母親が寄り添っている。縁側に座った三人は、華加奈子を見つめて微笑んでいた加奈子の目から涙があふれた。

震災への鎮魂を込めた若手の作家による短編小説集「あの日から」に収録された「加奈子」(作・平谷美樹)。アナウンサーと県内各地から集まった俳優たちによる珠玉の朗読劇。劇中歌と効果音楽は宮古在住の作曲家「ハル」が書き下ろす。

## 盛岡公演

2020年

11月7日(土) 13:30

※開場は開演の20分前

いわてアートサポートセンター  
風のスタジオ

(盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階)

019-604-9020

### 【料金】

予約・前売り1,000円(当日1,200円)

【プレイガイド】

風のスタジオ/プラザおでっ / もりおか町家物語館

### ご予約方法

TEL、メールにて「お名前」「お電話番号」「ご住所」をお知らせいただくか、下記予約フォームよりお申込みください。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、複数名様でのご予約の際は、お手数ですが、お一人様ことこの連絡先をお知らせください。



盛岡公演専用  
予約フォームQRコード

### 予約・お問合せ

NPO法人  
いわてアートサポートセンター  
TEL:019-656-8145  
Mail:caravan@iwate-arts.jp

## 二戸公演「街なかアーツライブ in 二戸」

同時上演 朗読劇「繋かれマサザネちゃん」(二戸市民文士劇)

専とフルートのコラボ演奏

演奏曲「雨のち晴や」「エトピリカ」「月の雫」(生田流奏絃会)

2020年

11月8日(日) 14:00

※開場は開演の30分前

二戸市民文化会館  
中ホール

(二戸市石切所字狼穴1-1)



### 【料金】

500円(前売り・当日共通)

【プレイガイド】

二戸市民文化会館/ショッピングセンターニコア/  
喫茶 福/一戸町コミュニティセンター

### 予約・お問合せ

二戸市芸術文化協会  
TEL:080-6049-5525  
Mail:lovekids@etude.ocn.ne.jp

## 出演



### 江幡平三郎

(IBC岩手放送アナウンサー)

1968年生まれ。富山県氷見市出身。IBCニュースエコー(月～水)を担当。2004年度アノンシスト賞、テレビ読み・ナレーション部門優秀賞。終戦70年特別企画「戦没農民兵士の手紙」、動物哀歌、「高橋克彦百物語」、IBCアナウンサーによる朗読劇「朗読カフェの不思議な一日」などの朗読劇に出演



### 長谷川拳杜

(IBC岩手放送アナウンサー)

「紫波町出身。毎週土曜朝9時25分からのテレビ番組「じゃじゃじゃTV」や毎週金曜日昼12時35分からのラジオ番組「ワイドステーション」などを担当。

二戸市民文士劇や朗読劇「高橋克彦百物語」などに出演



### 山井真帆

(二戸演劇協会 the 雲人・二戸市民文士劇実行委員会)

一戸町出身。二戸演劇協会雲人の定期公演や二戸市民文士劇に出演。2016年からは劇団赤い風への客演等盛岡にも演劇活動の場を広げている。

【意気込み】  
今回朗読劇公演が行えること、その作品に参加できることに感謝し、精一杯頑張りたいと思います。



### 小笠原景子

(釜石・劇団もしよこむ)

釜石市出身。2015年に劇団もしよこむを旗揚げ。「平行螺旋」「ON AIR」「華とワカメとヒーローズーツ」など。

【意気込み】  
朗読劇は初めてですが、朗読こそが私の演劇活動の原点です。足を引っ張らないように精一杯頑張ります。



### 久保綾愛

(盛岡・劇団赤い風)

盛岡市出身。久慈市の高校卒業。「2020年高橋克彦百物語」に一般公募で参加。劇団赤い風新人。

【意気込み】  
表現の楽しさと難しさを痛感し、これが何よりのドーパミンになっています。基礎も技術もまだまだですが芝居への熱意は負けません。精一杯頑張ります。

### 【スタッフ】

作/平谷美樹 脚色/中村一二三 坂田裕一 演出/坂田裕一 作曲/ハル  
照明/工藤雅弘 音響操作/刈屋千帆子 演出助手/目黒千恵子  
コーディネーター/東海林千秋